



www.sit.ac.jp



埼玉工業大学 〒369-0293 埼玉県深谷市普濟寺1690
TEL.048-585-2521(代表) / FAX.048-585-2523(代表)

LINE@



SIT Freark

SAITAMA INSTITUTE OF TECHNOLOGY'S CAMPUS LIFE MAGAZINE

[SIT フリーク]



[特集]
——
どうなる？
AI新時代

QUESTION!!

今さら聞けない

「AIってなに？」

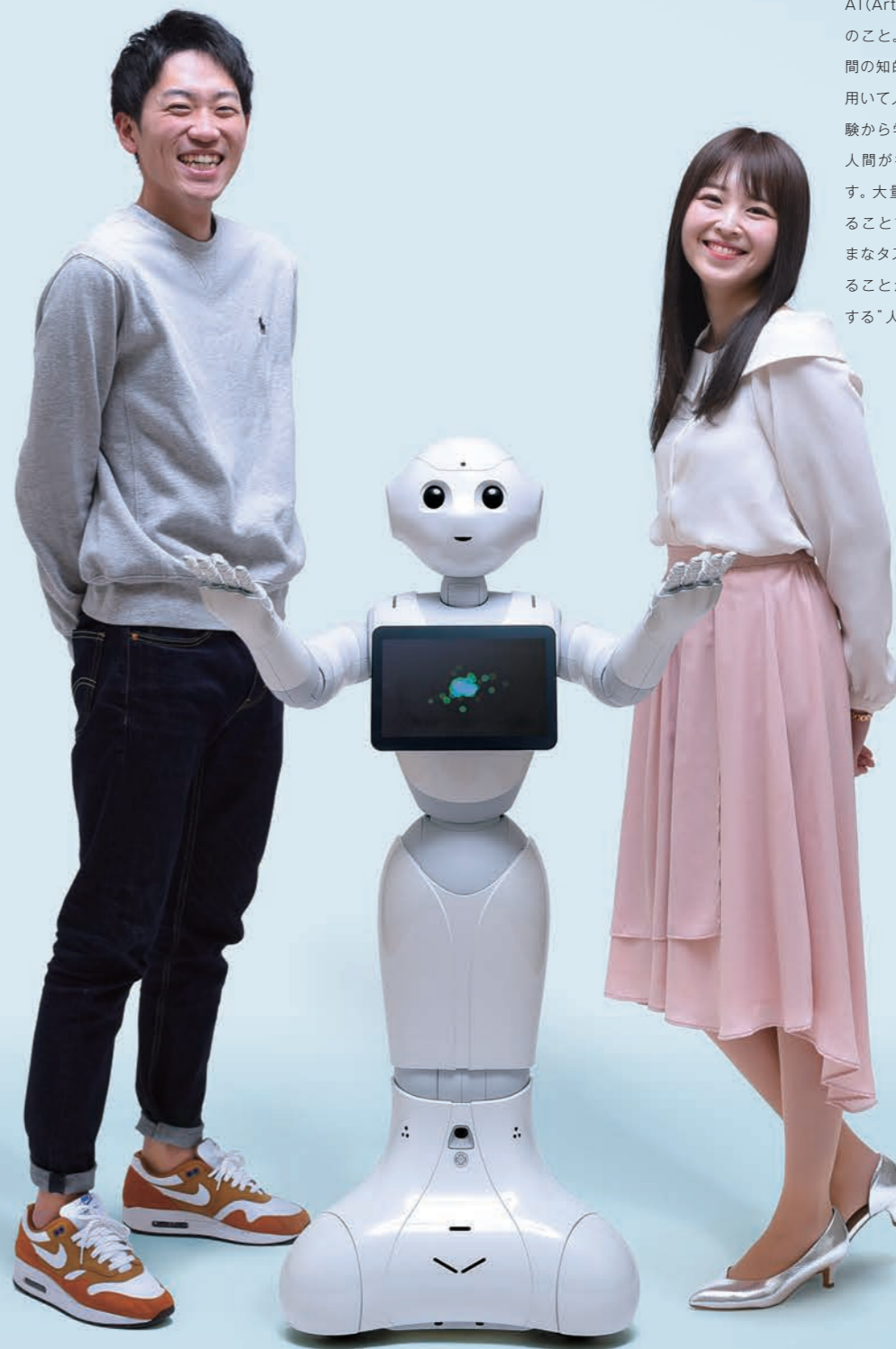
AI(Artificial Intelligence)とは人工知能のこと。では、人工知能は何かというと、人間の知的振る舞いの一部を、ソフトウェアを用いて人工的に再現したものを指します。経験から学び、新たな情報に順応することで、人間が行うように柔軟にタスクを実行します。大量のデータからパターンを認識させることで、ビジネスや生活におけるさまざまなタスクをこなせるよう、トレーニングすることができます。このように、“学び成長する”人工的に作られたシステムがAIです。

2019年4月、工学部 情報システム学科に「AI専攻」が誕生!

特集

どうなる? AI新時代

時代は、大きく変革の時を迎えようとしています。特に、さまざまなテクノロジーを複合的に用いたAI(人工知能)の研究は日進月歩の勢いで発展しており、医療、製造、小売、スポーツなど幅広い分野で活用され始めています。そんな中、埼玉工業大学では新たに「AI専攻」が誕生します。技術の進化が目覚ましい今だからこそ、時代のニーズに合わせ、教育も変革の時を受け入れる時代になってきているのではないのでしょうか。これから私たちの生活は、社会は、どのように変わっていくのか——新時代の扉を少しだけ開いてみましょう!



STUDENTS

右: 菅原 祐里香 さん
人間社会学部 心理学科 心理教養コース 4年

左: 宮 洸貴 さん
工学部 情報システム学科 IT専攻 3年

01



塚田 藍斗 さん
工学部 情報システム学科
IT専攻 2年

今の職業のほとんどはAIに奪われ、人の仕事なくなるかも。

AIの進化は急速に進んでおり、すでにいくつかの仕事の一部にAIが関わっているため、近い将来、一部ではなく、全ての工程をAIが担当できるようになってしまうかも。

02



佐藤 璃奈 さん
人間社会学部 心理学科
臨床心理専攻 3年

AIが進化したら、街の中が人間じゃなくAIであふれるかも。

AIは人間よりも作業的的確でミスがないため、単純作業であればAIに任せられるようになると思う。そんな未来が来た時に、AIに取られないように仕事をしたい。

03



入澤 駿 さん
工学部 情報システム学科
IT専攻 2年

車の全てが自動運転になって長距離移動が手軽になるかも。

AIで完全自動運転になったら、信号もいらず、どこでも高速道路並みの速さで走ることが出来るから、移動時間の大幅な短縮になると思う。子どもだけでも遠くに行けるようになるかも。

04



神庭 勇輝 さん
工学部 情報システム学科
IT専攻 2年

AIが自我を持つようになって、人間が生きづらくなるかも。

AIが進化することで、AIが自我を持つようになり、まるで普通の人間のように、ネットの世界で暮らし始める…なんてこともあるかもしれない。

05



麥倉 綾華 さん
工学部 機械工学科
機械工学専攻 1年

AIのお父さん、お母さんができるかも。

事故などの突然の不幸で、両親を失った子供の面倒をAIが見るようになれば、幼少期に親がいない…という悲しい経験をする子供が減るかも。

06



高村 啓太 さん
工学部 情報システム学科
IT専攻 3年

弁護士や会計士、司法書士などの職業がAIに成り代わるかも。

責任ある職業をAIが処理してくれるようになると、ビジネスシーンにはつきもののストレスがなくなるかも。海外の人との通訳者としても活躍すると思う。

在学生に聞いてみた。

こうなる？ 「AIとミライ。」

07



坂主 優希 さん
工学部 機械工学科
機械工学専攻 3年

AIが新しい乗り物を設計して作り出すかも。

AIは人間よりはるかに速いスピードで成長してきているから、人間が思いつかないようなことを考えて自分で作りだしてもおかしくないと思う。

08



静野 有華 さん
人間社会学部 心理学科
臨床心理専攻 2年

AIが普及したら、AIをひとり一台持つ時がくるかも。

スマホのようにAIが普及したら、体調だったり情緒だったり、いろんな面で支えてくれる良きパートナーになってくれそう。そうなったら、もっと楽しく毎日を過ごせると思う。

09



野寺 正純 さん
人間社会学部 心理学科
臨床心理専攻 2年

食事の提案やアドバイス、食料調達を効率的に管理してくれるかも。

どんなメニューを食べたのかを記録し、栄養バランスの分析をはじめ、メニューの改善策を提案してくれるかも。さらに、減ってきた食材を提携しているお店に自動注文…なんてことも。

10



加納 充浩 さん
工学部 生命環境工学科
バイオ・環境科学専攻 3年

自動運転になって、車同士の事故が格段に減るかも。

交通事故の多くは運転者の不注意。AIが操縦するようになれば、人間が起こす操作ミスがなくなると思う。「人間が運転するよりもよっぽど安全だ」と言われる日も近いかも。

11



(左) 菅谷 颯太 さん
人間社会学部 情報社会学科
経営システム専攻 2年

(中) 千葉 将汰 さん
人間社会学部 情報社会学科
経営システム専攻 2年

(右) 木村 龍太郎 さん
人間社会学部 情報社会学科
経営システム専攻 2年

AIの技術が進化し過ぎると人の手には負えなくなるかも。

スマホなどの身近なところにもAIの技術が活用されている現在、今後、ますますAIが発展していくと思う。自分たちの生活にAIが欠かせない存在になればなるほど、人の手に負えないような進化をし、映画であったような「AIに自我が芽生え、人間に敵意を向け始めてしまったら…」「もし意図せずAIが暴走したら…」なんて考えると少し怖くなる。



TALK SESSION

PROFESSOR'S VISION



TALK THEME

「AIと共存する未来」へ向けて わたしたちが身に付けるべき力とは？

AIは私たちがより豊かに 暮らしていくためのツール

- 井上:** AIというよく「私たちの仕事を奪うのでは？」なんてことを心配する声を耳にすることがありますが、私はそうは考えていません。
- 松川:** 先日、デジタルテクノロジーの講演会にお邪魔したのですが、同じような話がありましたね。日本はAIにネガティブなスタンスなのに対し、AIが発展している中国やインドは「生活向上のためにAIを活用する」という考えが根本にあり、AIを生活に取り入れることになり前向きな印象でした。
- 井上:** そうですね。もちろん専門家の中でも賛否両論がありますが、AIをうまく活用し、すみ分けることで生活は豊かになると私も思っています。

- 松川:** 確かに、計算や情報の整理・検索などのAIが得意な分野と、人が得意な分野は違いますね。AIを活用する仕組みづくりやクリエイティブな要素が求められる仕事に関しては人間の得意分野と言えます。
- 井上:** おっしゃるとおり、クリエイティビティな能力なんかは特にこれから磨いていくべき力かもしれませんね。
- 松川:** 作業だけしていれば大丈夫、という時代は終わりを迎えるかもしれません。要するに、自分で考える力がより求められる時代に入っていくということでしょうか。
- 井上:** はい。私はAIを学ぶことでそういった本質的なことを思考できる人に育ってほしいと考えています。もちろん、技術的なことで言えば、AIを開発できるエンジニアを育てるのが目標ですが、活字に踊らされることなく、自分の考えを持てる学生を育てていきたいです。

AIと共存しながら

これからの時代を切り拓いてほしい

- 松川:** 実際、AI専攻ではどんな授業を行っているのでしょうか？
- 井上:** 1年次では、AIの起りや、どう活用されているのかといった概論が中心になります。本格的にエンジニアリングについて学ぶのは2年次からを予定しています。
- 松川:** 具体的にはどのような内容ですか？
- 井上:** 顔認識や画像認識などの機械学習についてですね。AIの仕組みを理解したら、自動車の自動運転にも取り組む予定です。
- 松川:** 面白そうですね。これからの時代に求められる知識でしょうし。
- 井上:** 今では、医療やセキュリティ、デザイン工学の分野においても同様の成長をしています。確実に産業構造が変わってきているという実



感があります。企業が求める人材の有りさまも大きく変化しており、AIの開発ができる人材のニーズはますます高まっています。現代に訪れた産業革命ともいえるAIの時代です。AIは一部の専門家だけではなく、全ての人に関わりのある技術として、より一層の発展をしていくでしょうね。

松川: 少子高齢化による労働人口が単純に減っていく時代です。これからAI専攻に進む学生のみならずには、AIをうまく活用しながら、日本の未来を担ってほしいですね。

PERSONS



ASSOCIATE PROFESSOR

井上 聡 准教授

SATORU INOUE

2010年、埼玉工業大学 工学部 情報システム学科 准教授に就任。生物の脳機能を模した人工知能技術であるニューラルネットワークという手法を用いて人々の生活に役立つシステムの開発を行っている。



PRESIDENT

松川 聖業 理事長 SEIGOU MATSUKAWA

2007年4月に学校法人智香寺学園 理事長に就任。著書に「凡夫力 社会へ飛び立つ君に伝えたいこと」(株式会社グッドブックス発行)がある。

With MY TEACHER

4年間を過ごす学び舎で師事する先生とはどんな人だろう。共に笑い、叱られ、支えられ、そこで学んだことは社会に出てからも血潮となって自分を助けてくれるはず。埼玉工業大学では、そんな出会いがぎっくるとある！そんな先生と学生のキャンパスストーリー。



STUDENT
中村 玲奈 さん
工学部 情報システム学科
IT専攻 4年

TEACHER
鯨井 政祐 准教授
工学部 情報システム学科

“ 無駄な経験は一つもない。
先生や先輩の支えがあって、夢に一步近づいた。 ”

中村: 先生には3年次のゼミの時からお世話になりっぱなしで、ここまで育てていただいて本当にありがとうございます。

鯨井: 中村さんは素直でやる気があるので、とても教えがいがありました。

中村: そういってもらえると嬉しいです。でも、プログラミングがここまで難しいとは思ってなくて。初めは手も足も出なかったの、どうしようかと思いました。

鯨井: それでも前向きに頑張っていたから、成長できたんだと思いますよ。質問もよくしてきますが、的を射た質問なので研究もはかどりました。

中村: 質問がしやすい環境を先生がつくってくれているんだと思います。先生はもちろんのこと、先輩にも相談しやすく、みなさんに助けってもらってばかりでした。

鯨井: それは中村さんのコミュニケーション能力の高さのおかげでもあります。研究室でムードメーカー的な役割も担ってくれていたの、助かっていました。

中村: ちなみに、先生はどんな学生だったんですか？

鯨井: ツーリングが趣味で、友人たちとよくバイクで遠出をしていました。学生時代を振り返ると、勉強だけでなく、そういった思い出が多いですね。

中村: 意外です！私はこれといった趣味がないので羨ましいです。

鯨井: 学生の本分は学修や研究ですから、それをないがしろにされては困りますが、残りの時間は自分の好きなことに打ち込んで、学生時代にしかできない経験を積んだ方がよいと思いますよ。それが大人

になった時に、かけがえのないものになっていきますね。

中村: なるほど。私は将来、システムエンジニアとして、プログラマーとお客さんの懸け橋になりたいと思っていますが、先生の話聞いて、勉強だけでなく、いろいろな経験を重ねるのも大切なんだと感じました。

鯨井: “Without the fun, none of us would go on!” という私の好きな言葉があります。「楽しみがなければ、進歩はない！」といった意味なのですが、学生のみなさんには、ぜひさまざまな経験をして自分の糧にしていってほしいですね。

中村: 素敵な言葉ですね！夢に一步近づくためにも、いろんなことにチャレンジしてみようと思います。



【撮影協力】The Shade Tree
【住所】埼玉県深谷市国清寺402 【TEL】048-598-8171 【営業時間】9:00～19:00 【定休日】水曜（不定休）

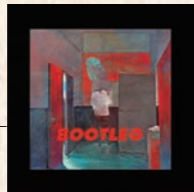


私の愛車 ▶ SOLIO (SUZUKI)

入澤 駿 さん
工学部 情報システム学科
IT専攻 2年

米津玄師さんの曲はどれも好き！
運転中は前向きになれる曲をチョイス。

米津玄師さんの曲が好きで、特に「ピースサイン」という曲をよく聴いています。この曲を聴いていると、元気がない時でも頑張ろうと思えます。



BOOTLEG (米津玄師)
「ピースサイン」▶



私の愛車 ▶ Lapin (SUZUKI)

飯塚 智美 さん
人間社会学部 心理学科
臨床心理専攻 3年

ベストアルバムは収録曲数が多いので、
飽きずに聴いていられます。

ベストアルバムなので曲数も多く、曲調の幅も広いので、飽きずに聴くことができます。また、6人の声のハーモニーが心地よく運転中も気分よく過ごせます。



SUPER Very Best (V6)
「ジャスミン」▶



私の愛車 ▶ Cappuccino (SUZUKI)

細井 大輝 さん
工学部 機械工学科
機械工学専攻 3年

ダンスチューンの曲が
ドライブ中の気分を盛り上げてくれます。

ドライブ中は、Bruno marsをよく聴きます。曲も歌詞もダンスチューンのものが多く、テンションが上がるので好きです。車の運転も楽しくなります。



UPTOWN SPECIAL (MARK RONSON)
「Uptown Funk」ft. BRUNO MARS ▶



私の愛車 ▶ TANK (TOYOTA)

富田 紗月 さん
工学部 生命環境化学科
バイオ・環境科学専攻 2年

中学時代に励まされた思い出の曲。
今でも車内でよく大声で歌っています！

初めて買ったCDがKAT-TUNのWHITEというシングルで、そのカップリングに入っている曲の歌詞が、当時、中学に入学したての自分の気持ちとリンクしてとても励まされました。



10Ks! (KAT-TUN)
「PERFECT」▶

WHAT'S YOUR FAVORITE?

Vol.1



マイカー通学の学生さんたちに聞きました

「お気に入りのドライブミュージックは？」



私の愛車 ▶ PASSO (TOYOTA)

幡手 伶衣 さん
工学部 情報システム学科
IT専攻 4年

椎名林檎さんの世界観に浸れるから
あえて車内で聴いています。

椎名林檎さんの歌い方、独特な曲、歌詞が好き。一人だけの空間で聴くと世界観にすぐ入るので、特に車で聴くことが多いです。中でも「丸の内サディスティック」が好きな曲です。



東京コレクション (東京事変)
「丸の内サディスティック」▶



私の愛車 ▶ PASSO (TOYOTA)

菅原 祐里香 さん
人間社会学部 心理学科
心理教養コース 4年

音楽も映像も楽しめる
NissyのライブDVDを視聴しています！

NissyのライブDVDをよく流しています。ライブの演出だけでなく、歌声もダンスも魅力的で格好良く大好きです。運転中はよそ見運転にならないように気を付けていますよ！



Nissy Entertainment 2nd LIVE -FINAL-
in TOKYO DOME (Nissy) ▶



私の愛車 ▶ SERENA (NISSAN)

沢木 紅志郎 さん
工学部 機械工学科
機械工学専攻 3年

父の影響で聴き始めた洋楽。
聴いていて楽しい曲が好き。

洋楽は父が好きで、その影響で聴くようになりしました。今はまっているのはBruno mars。運転中はとにかく楽しい曲を選ぶようにしています。



24K MAGIC (Bruno Mars)
「That's What I Like」▶

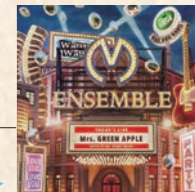


私の愛車 ▶ LIFE DIVA (HONDA)

鶴貝 龍星 さん
工学部 生命環境化学科
バイオ・環境科学専攻 3年

初めて買ったCD。
思い入れの強い一曲です！

最近では音楽をダウンロードして聴くことが主流ですが、これはCDで買って聴きたいと思った曲でした。初めて買ったCDということもあり、思い入れも強くよく聴いています。



ENSEMBLE (Mrs.GREEN APPLE)
「アウフヘーベン」▶

クラブ・サークルの詳細は Webをチェック!



CLUB ACTIVITIES

クラブ・サークル活動紹介

RUGBY FOOTBALL

ラグビーフットボール部



今年の目標は3部リーグへの昇格。
トップリーグで活躍するコーチの指導を受けられるのも魅力のひとつ。

ラグビーは高校から始めていて、大学でも続けたいと思いラグビー部に入りました。ラグビー部の活動は、火曜～金曜日の17:30～19:00と土日の10:00～12:00です。たまに練習試合も行っています。埼玉大のラグビー部は、先輩後輩の仲が良く、練習後、一緒に食事に行くこともよくあり、風通しの良い環境が魅力だと思います。また、週に1回、トップリーグのフォワードコーチもしているフォロウ愛世さんが指導に来てくださり、細かいところまで丁寧に教えてもらえるのも、他にはない魅力です。今年の目標は3部リーグに上がる事。そのためにも、身体づくりとチームづくりに力を入れていきたいと思っています。ぜひみなさんも、応援よろしくお願いします!



行方 優斗 さん
人間社会学部 情報社会学科
経営システム専攻 3年

SOCCER

サッカー部



プロサッカー選手を目指し、常に目的意識を持って取り組んでいます。

星野 周哉 さん
人間社会学部 情報社会学科
経営システム専攻 2年

今の目標は、県リーグから関東リーグに昇格し、勝ち続けること! 将来、プロとして活躍できる選手になるためにも、チームの一員として貢献できるよう日々努力しています。

TABLE TENNIS

卓球部



卓球に打ち込める整った環境。全国大会ランク入りを目指しています。

中村 浩二郎 さん
人間社会学部 情報社会学科
経営システム専攻 1年

レベルの高い環境で、毎日、練習に励んでいます。今年も関東学生リーグの団体戦で一部に昇格することを目標に頑張ります。個人戦では、全国大会でのランク入りを目指します。

BASKET BALL

男子バスケットボール部



2部昇格とインカレ出場を目指し、部員みんなで練習に臨んでいます。

張 子駒 さん
人間社会学部 情報社会学科
経営システム専攻 1年

上下関係も厳しくなく、純粋にバスケットを楽しみながら練習に打ち込める環境です。インカレに出ることを目標に、一戦一戦を大事にしながら勝ち抜いていきたいです。

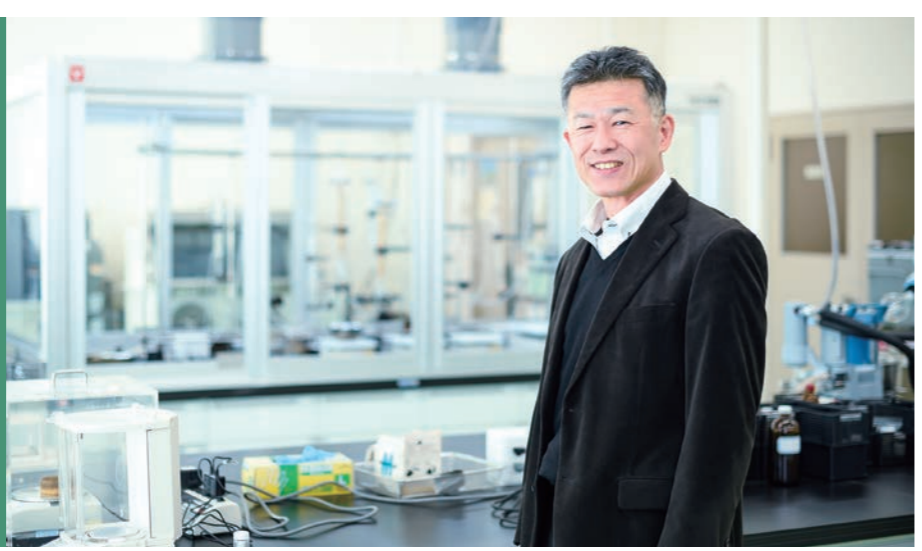
PICK UP 01

工学部
生命環境化学科
田中研究室

田中 睦生 教授

PROFESSOR'S PROFILE

民間企業、国立研究所、アメリカの大学など、さまざまな場所で研究に携わり、さらには内閣府で日本の科学技術政策にも従事。主に、有機材料に焦点を当てた材料創製を研究。医療機器、薬、トランジスタ、電池など、幅広い分野での有機材料創製に取り組んでいる。



材料創製はトライアンドエラーの繰り返し。まだ見ぬ材料を自分の手で創製しよう。

私たちの生活は、さまざまな機器を利用して成り立っています。機器を構成する部品は多彩であり、用途に応じた材料が用いられています。その一つである有機材料は、古くは合成繊維やプラスチック、近年では液晶テレビや有機ELに代表されるように、生活様式を変えるほどの可能性を持つ材料です。有機材料の機能は分子構造由来し、無限の分子構造が設計可能であることから、事実上無限の機能を創出することができる材料となります。私の研究室では、そういった可能

性を持つ有機材料に焦点を当てた材料創製を主としています。目的とする機能を得るためにはどんな構造の分子がいいのか、目に見えない分子をイメージできなければ構造設計は困難です。学生には、材料創製はトライアンドエラーで完成形はなく、できたと思ったらまたぶち壊して一から造ることを楽しめるようになったら一人前だと教えています。今まで世の中にもない材料に興味がある方、二度とない学生時代に何かをつかみたい方、ぜひ当研究室をのぞきにきてください。

LABORATORY

[研究室 紹介]

PICK UP 02

人間社会学部
情報社会学科
李研究室

李 艶紅 講師

PROFESSOR'S PROFILE

早稲田大学法学学術院比較法研究所にて2015年まで助手として勤務。同年、博士(法学)学位取得。2018年4月、埼玉工業大学人間社会学部の専任講師に就任。現在は、議決権種類株式を利用した株式会社の上場問題などを研究テーマとしている。



企業社会に対する理解を深め、自ら学び、考え、解決する力を身に付ける。

3年次は「ビジネス入門」という教材をもとに、会社の仕組み、会社役員の責任、会社間の取引などをめぐる法制度がどうなっているのかについて勉強しています。ゼミ生たちが、ディスカッションをしながら、お互いに質問をぶつけ合い、より一層、企業社会に対する理解を深めています。4年次になると、主に卒論の執筆に注力していきます。今年の卒論テーマは著作権関連が多く、自ら選んだテーマに真剣に取り組んでいます。ゼミの学生に「なぜ、このゼミに入ろうとし

たのか」と聞くと、全員が「大学生の時に、法律の勉強をしっかりといた方が自分の糧になると思った」と答えてくれました。法律という、ハードルが高そうな分野にチャレンジしたいと思った前向きな姿勢が、ゼミに所属している学生たちの共通点のように感じます。大学の4年間はあっという間に過ぎてしまいます。ぜひとも自分で関心のあるテーマを見つけてください。そして、それを深く探求し、自ら学び、考え、解決策を探し出す力を身に付けてほしいと思っています。

EVENT REPORT



西日本豪雨災害義援金募金活動

DATE: 2018. 7.16 - 17

本学赤十字奉仕団が西日本豪雨災害復興支援のため、深谷市赤十字奉仕団、正智深谷高等学校、上柴中学校、深谷市社会福祉協議会と共に、JR深谷駅で街頭募金を実施しました。



平成30年度宗教研修会

DATE: 2018. 9.1 - 2

本学園の建学の精神である「仏教精神に基づき、宗教的情操を養うこと」「集団生活の中で和合の心を究め、後援会・学生・教職員の親睦を深めること」を目的として開催している恒例イベントです。



防火・防災訓練

DATE: 2018. 10. 5

約100名の本学学生・教職員が参加し、大地震から火災が発生したという想定で、通報・避難・救助訓練を行いました。



平成30年度日本赤十字社埼玉県支部管内救護訓練

DATE: 2018. 10. 13

本学学生及び深谷赤十字病院をはじめとする約150名が参加し、救護班や奉仕団による傷病者の手当・搬送訓練などに携わりました。



第13回 深谷市産業祭

DATE: 2018. 11. 10 - 11

今年は人間社会学部 心理学科が出展。学生と心理学科 曾我教授、友田教授が「ストレス測定体験コーナー」を開講し、大変盛況でした。



第6回 深谷えん旅

DATE: 2018. 11. 14

今年は小学生を対象にしたタグラグビーを実施しました。本学卒業生でトップリーグで活躍中のホラニ・龍コリニアン選手(Panasonic)やオツコロ カトニ選手(クボタ)の指導の下、楽しく汗を流しました。



世界キャラクターさみっと in 羽生2018

DATE: 2018. 11. 24 - 25

本学マスコットの「フカニャン」と学生がフカニャンサンド*やオリジナルグッズを販売しました。
*フカニャンサンド
本学の学生と学生食堂とがコラボレーションして考案した、深谷産の野菜をふんだんに使ったホットサンドです。



おかべ希望が岡公園イルミネーション2018 点灯式

DATE: 2018. 12. 3

本学学生有志、ふかや市商工会青年部、埼玉県電気工事工業組合 青年部会のご協力の下、多くの方々にイルミネーションを楽しんでいただきました。



第10回 書初め練習会

DATE: 2018. 12. 23

小学生に書道の楽しさを知っていただくとともに、書道を通して礼儀を養っていただくことを目的としています。今年は120名の小学生にご参加いただき、本学書道部顧問 吉田の指導の下、一生懸命課題に取り組みました。

後援会コーナー

01

保護者懇談会
2018. 9/22(土)、10/27(土)

9/22(土)、10/27(土)の2日間にわたって実施された平成30年度の保護者懇談会。今年度は、本学キャリア支援センター副センター長の西田優准教授による「就職に強い埼玉大！その秘密」～学生一人では乗り越えられない就職活動の現実と、卒業後の自立の必要性～と題し、本学会場・大宮会場で開催を企画し、昨年を大きく上回る保護者の方々にご参加いただきました。また、担当教員との個別面談、担当部課の職員が対応する就職関係や修学関係の個別相談では、終了時間を過ぎても相談ブースに残っている保護者の方たちが見受けられました。保護者懇談会は、毎年、9月と10月に開催を予定しております。8月上旬には保護者の方たちにご案内いたしますので一人でも多くのご参加をお待ちしております。

02

第42回秋桜祭に模擬店を出店
2018. 10/6(土)・7(日)

10年目となる後援会模擬店では恒例の「キーマカレー」を販売しました。先輩方から受け継がれたレシピを基に試作会や試食会を行い、今年の「味」を作り上げました。材料についても、お米・玉ねぎは知り合いの農家から、ひき肉も国産の牛肉を使用するなど「安心して提供できるキーマカレー」にこだわり、2日間お客様が絶えないほどの好評をいただき、売り上げも昨年同様2,000食に迫るものとなりました。準備から当日までの間、後援会役員の方々のフットワークの良さ、情報網の多さには驚かされました。なお、売上金は深谷市「ふっかちゃん子ども福祉基金」、深谷市と友好都市関係を結んでいる「岩手県田野畑村への復興支援金」また、「埼玉新聞社会福祉事業団」へ寄贈することになっています。秋桜祭終了後の10/8(月)朝7時から、本学サッカー部員が今年も大学周辺やコスモス街道の清掃作業を引き受けてくださいました。ご協力ありがとうございました。

03

宗教研修会
2018. 9/1(土)・2(日)

建学の精神である仏教精神に基づき、宗教的情操を養い、集団生活の中和合の心を究め、学生・後援会役員・教職員間の親睦を深めることを目的に長野県長野市「智香寺念佛道場」で宗教研修会が開催されました。参加者は、後援会役員21名、学生16名、大学関係者8名の計45名。動行・礼拝・写経や念珠作りなど、日常生活の中では体験することがない内容に真剣に取り組みました。2日目には、善光寺や海野宿の散策、雷電くるみの里での昼食、布引観音散策を行いました。中でも布引観音は、「牛に引かれて善光寺参り」の逸話のルーツになったお寺で、山麓駐車場から階段状となった参道を登り、崖にへばりつくように建てられた観音堂に修行僧が行場となった密教の聖地の雰囲気を感じながらの散策となりました。開催後、「普段息子とは話す機会がないが、同じ年代の学生と交流ができた。」「運動不足を痛感したが礼拝を経験できとても良かった。」などの感想をいただきました。



TOPIC

後援会活動について

後援会は、大学と父母との連絡を密にし、大学の教育目的達成に協力・援助し、併せて会員相互の親睦を図ることを目的としています。活動内容として、入学式後の後援会総会の運営、年3回の役員会開催、宗教研修会の参加・協力、9月・10月に開催される保護者懇談会の運営、10月の秋桜祭への模擬店出店・協力、2月に行われるふかやシティハーフマラソン本学PRブースへの協力など多岐にわたり活動しております。平成30年度には、岡部*隕石落下60周年記念碑建立への協賛、記念イベントへの協力・参加を行い学内のみならず学外への協力も行ってあります。新入生の保護者の方で、後援会活動にご興味を持たれた方がいらっしゃいましたら、ぜひご協力ください。
*岡部: 大学所在地の旧岡部町。平成14年の市町村合併に伴い深谷市となる。

【後援会事務局】連絡先 048-585-6812(教育学部 学生課)

